

変動性の高い相場環境への備えを目指す

米国ネクストビジョンファンド
(為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)
追加型投信/海外/株式

市場へのインパクトが大きかったパウエル議長講演

米国株式市場では、8月26日にパウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長がジャクソンホール会議(米カンザスシティ地区連銀の主催で開催される経済シンポジウム)で、高インフレの抑制に向けた金融引き締め政策の継続を表明するとともに、早期の利下げ期待も牽制し、高金利が低成長や労働市場の軟化に繋がり、家計や企業に負担を招く可能性がある点にも言及したことから、想定以上のタカ派姿勢(物価安定を重視し、金融引き締めを図る姿勢)を示したとして、金利上昇が嫌気される中でテクノロジー関連株などを中心に幅広いセクターの株式が下落しました。

ポートフォリオのクオリティを高める「ネクストビジョン」

当面は、経済・物価や金融政策を巡る不透明感により、株式・金利ともに変動性の高いマーケット環境が続くとみっていますが、当ファンドの投資先ファンドである、「JPモルガン・ファンズ-USテクノロジー・ファンド」の運用チームでは、変動性の高い環境に備え、ポートフォリオのクオリティを高めるための投資行動を取っています。

具体的には、①**景気連動性が相対的に低いと考えられる企業や強固な収益基盤を有する企業などへの投資を増やした一方で**、②**早期の黒字化が難しいと考える一部の新興企業については、現在の環境では投資が難しいと判断し、今年に入ってから売却**を行ってきました。

テクノロジーセクターの株価バリュエーションは、年初からの調整を受けて合理的な水準にまで到達していると考えています。また、イノベーションは続いており、テクノロジー企業及びテクノロジーを活用した事業を展開する企業にとっての**長期的、構造的な成長見通しは変わっていない**と考えています。過去数十年を振り返ると、テクノロジーセクターへの投資においては下落局面は定期的に経験するものであり、そのような下落の後には、比較的良好なリターンの期間が続きました。**クラウド、自動化、AI、マシンラーニングなどテクノロジーセクターにおける長期の成長**を捉えるべく、今後も運用チーム全体で銘柄発掘、ポートフォリオの運営に尽力していく所存です。

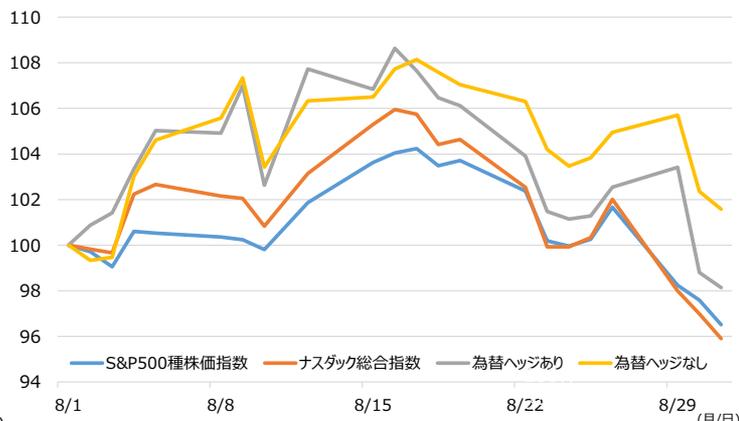
図表1. 米国10年国債利回りと10年物ブレイクイーブンインフレ率(期待インフレ率)の推移(10年間)

(2012年8月29日～2022年8月29日、日次)



図表2. 米国主要株価指数と基準価額の推移(直近1ヵ月間)

(2022年8月1日～2022年8月31日、日次)



※2022年8月1日を100として指数化

※各指数は当該日前営業日の現地終値です。

(注) 上記期間中、為替は約4.3%ドル高円安となっています。

(出所) 図表1～2のグラフは、Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

※本資料の株式市場見通しは、2022年8月30日時点におけるJ.P.モルガン・アセット・マネジメントの見解を示したものであり、将来の投資成果および市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。

本資料では「米国ネクストビジョンファンド(為替ヘッジあり)」「米国ネクストビジョンファンド(為替ヘッジなし)」を総称して「当ファンド」といいます。投資先ファンドはルクセンブルグ籍外国投資法人「JPモルガン・ファンズ-USテクノロジー・ファンド」(外国籍、日本での取扱いはありません。)であり、当ファンドはそのシェアクラスである「JPモルガン・ファンズ-USテクノロジー・ファンド(1クラス)(円建て、円ヘッジ)」「JPモルガン・ファンズ-USテクノロジー・ファンド(1クラス)(円建て)」に投資します。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお読みしますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

足元の投資環境とファンドデータ

足元の投資環境

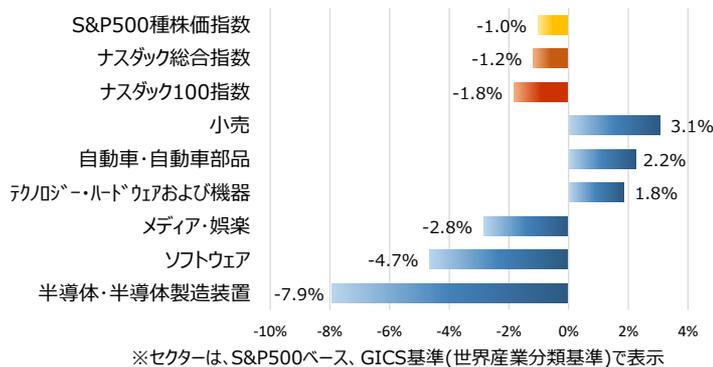
図表3. S&P500種株価指数とドル/円の推移

(2021年10月25日～2022年8月29日、当ファンド設定来、日次)



図表4. 8月の主要株価指数と主要セクターの騰落率

(2022年7月28日終値～2022年8月29日終値)



※セクターは、S&P500ベース、GICS基準(世界産業分類基準)で表示

(出所)図表3～4のグラフは、Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

米国ネクストビジョンファンド (基準日 2022年8月30日)

当ファンドの8月30日の基準価額は、為替ヘッジありが6,571円、為替ヘッジなしが8,129円となっています。

※8月30日の基準価額には、米国現地29日までの動きが反映されています。なお、投資先ファンドは取引時間中の価格で評価を行っているため、引値ベースの動きとは異なる点にご留意ください。

為替ヘッジあり

基準価額の推移

(2021年10月25日～2022年8月30日、日次)



※上記のグラフの基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。
※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

ファンドデータ

基準価額 (円)	6,571
残存元本 (百万口)	7,245
純資産総額 (百万円)	4,761

ポートフォリオ構成比率

JPモルガン・ファンズーUSテクノロジーファンド (イラス) (円建て、円ヘッジ) (%)	96.5
マネー・リクイディティ・マザーファンド (%)	0.2
短期金融商品その他 (%)	3.3

※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100にならない場合があります。

為替ヘッジなし

基準価額の推移

(2021年10月25日～2022年8月30日、日次)



※上記のグラフの基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。
※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

ファンドデータ

基準価額 (円)	8,129
残存元本 (百万口)	112,605
純資産総額 (百万円)	91,538

ポートフォリオ構成比率

JPモルガン・ファンズーUSテクノロジーファンド (イラス) (円建て) (%)	97.9
マネー・リクイディティ・マザーファンド (%)	0.2
短期金融商品その他 (%)	1.9

※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100にならない場合があります。

J.P.モルガン・アセット・マネジメントは、JPモルガン・チェース・アンド・カンパニーおよび世界の関連会社の資産運用ビジネスのブランドです。

(作成：運用本部)

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお読みしますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

米国ネクストビジョンファンドに関する留意事項



【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様のご投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様にご帰属します。ファンドは、米国の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
 - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、各ファンド共通のリスクとして「株価変動リスク」、「信用リスク」、「カントリーリスク」、各ファンド個別のリスクとして「為替変動リスク」があります。
- ※ 基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
 - 投資信託は預金商品、保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います。
 - ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
 - 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
 - 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込みの受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
 - 購入時手数料：購入金額（購入価額×購入口数）×上限3.3%（税抜3.0%）
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
 - 換金手数料：ありません。
 - 信託財産留保額：ありません。

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
 - 運用管理費用（信託報酬）
 - 純資産総額×年率1.298%（税抜1.18%）
 - 運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担
 - 純資産総額×年率1.948%程度

実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を含めた報酬です。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。
- その他費用・手数料
 - 監査費用：純資産総額×年率0.0132%（税抜0.012%）
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産でご負担いただけます。また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等を間接的にご負担いただけます。

● お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

● 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社一覧

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれる場合があります。

(2022年9月1日現在)

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
株式会社証券ジャパン	関東財務局長(金商)第170号	○			
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	○			
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○
武甲証券株式会社	関東財務局長(金商)第154号	○			

※岡三証券株式会社は、一般社団法人日本暗号資産取引業協会にも加入しております。

＜本資料に関するお問合わせ先＞

フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00～17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)